



全国学力学習状況調査の結果から…

4月に3年生を対象に行われた全国学力学習状況調査の結果が先頃公表され、本校の結果も明らかになりました。学力調査では国語と数学の2教科を実施し、ともに県平均を下回る結果となりました。本校では今回のこの結果を真摯に受け止め、調査結果を多面的に分析し、改善に向けた取組を授業を中心に行ってまいります。また、3年部では基礎学力の向上を目指し、今月から学年独自の取組を毎日行っております。今後も引き続き、全校生徒の学力向上に向けて、職員一同一層精進してまいります。

次に「生徒質問紙」による調査から見えた本校の課題の主なものとして、

「朝食を毎日食べている」 87.7%(県平均比 -6.3%)

「携帯電話・スマホ等の使い方について、家の人と約束したことを守っているか」

66.7%(県平均比-5.3%)

が挙げられます。

特に「情報端末を持っているが、**約束はない**」の回答が22.2%(県平均比 +4.2%)となっており、**約1/3近くの生徒が家の人との約束を守れておらず、その中でも約1/5の生徒が家庭での約束がないと回答していることが明らかになりました。**

これから受検に向かう3年生は勿論のことですが、全学年において情報端末の使い方については、**今一度家庭で使い方のルールや約束について話し合う機会を持っていただき、生徒が節度ある使い方をできるようになってほしいと思います。**

先日本校生徒を対象に行ったSNSアンケートにあった**角中生が家庭で決めている情報端末のルール**を少し紹介します。参考にいただければと思います。

【角中生の家庭で決めている情報端末ルール】

1 時間を定めるルール

9時以降スマホを使わない／一日のSNS使用時間は延長された場合を除いて一時間
ゲーム時間を過ぎると、次の日は使えない／一日3時間以内まで
youtubeやインスタなどは9時を過ぎたら使わないこと

2 場所や場面(シーン)を定めるルール

勉強するときは部屋にスマホを入れない／自分の部屋にスマホを持ち込まない
寝るときに自分の部屋にスマホを持っていかない／ご飯中やお風呂では使わない
勉強中近くに置かない／布団にゲーム機を持っていかない

3 その他のルール(危険を回避するための工夫等)

勝手に物を買わない／課金はしない、アプリを入れるときは親に相談してから入れる
親の携帯と連動させて、携帯を使える時間等を制限してもらう
毎週木曜日はノーゲームデー／知らない人と連絡を取らない
大人数のLINEグループには入らない／怪しいサイトを開かない

最近ある国では、SNS利用に年齢制限を設ける法案が提出されることになり、話題となっています。SNS利用による弊害が社会問題になっていることが背景にあります。正しい使い方、ルールやマナーを守ることが、結果的に自分自身を守ることになると中学生に理解させるのは我々大人の責任です。